

## 干物女考 たなか踏基

私は「干物女」という面白い言葉を聴いた。「濡れ落葉」は最早使い古された。新語造語が次々生まれて追いつくのに忙しい昨今ではある。

長年女性向の長編をと念じているが中々果たせないで来た。編集部の人も読者層は、やはり中高年の女性であるから、女性向きの作品を書いて欲しいと要求される。時代物長編『七日市藩和蘭薬記』では調合に己の才能を見出し蘭薬一筋の男を描いた。本は意外にも話題になり、特に小説舞台の上州では無論、都心や地元でも結構売れた。

始め、調査を究めた父子二代の物語」と副題が付いていたのだが刊行前に外された。巻末に映画監督櫻井眞樹氏の作品評が掲載されている。評を依頼した理由は二つある。ヒューストン国際映画祭で金賞を得て、素晴らしい仕事を世に問う監督の存在を読者に知らしめ、ともう一つは氏の見事なパーティの締め挨拶を見聞したからである。

「役者は他人から見られていると意識する度に演技力が向上する。ダンス上達の秘訣もそうに違いない。年齢を重ね恋心を放棄した女性を干物女と呼ぶのだが、幾つになっても意中の恋人の視線を意識して何時も踊ることだと思ふ」と。森村ダンススタジオ夏のパーティ(平成二十年七月六日開催)席上の挨拶に会場からドツと笑いと拍手が湧き上がった。女性の心理を見事に突いた言葉「干物女」に会場の熟女連が敏感に反応したからである。

スポーツ倶楽部で運動する中高年が増えてきている。若い時はビキニ水着の女性を見るとドキッとしたものだが、プールではそんな女性にめつたに御眼にかかれない。子供は家を離れ、夫婦の日常の会話も途絶えがちで、暇を持て余す男女がスポーツ

倶楽部に入会。メタボな男性陣も結構いるが、恥や外聞もない女性の肥満は眼を覆いたくなる。多くの水着の鯉や河馬が水に浮び、ジャクジーの泡風呂に浸かる。マシンで汗を掻き寄せたい一心でサウナでストレッチ。「でも痒せないわー」と陽気で洗刺として惹かれる熟女も稀にはいる。大方の熟女は男性陣の眼も憚らず、シエイプアップを諦めた体形を羞恥心もなく堂々と曝している。

女はやはり少しは恥かしいとか、慎ましいとかの仕草を男性の前で見せて欲しいものだ。言い得て妙の干物女とは、恋心によるみずみずしい感情が枯渇している状態を意味していると思う。ジャグジーで井戸端会議よろしく、亭主を扱き下ろし、溜飲下げのにも結構だが、還暦過ぎれば男も女も無いとばかりに、プールで鯉・河馬体形を、異性の前で平気で曝す女性陣は、果して己の性を放棄した干物女であろうか。いやさにあらず。女の色気は灰になるまで言うが、幾つになっても亭主が居ようが居まいが誰かから思われ、誰かを思っていたという生き物であるようだ。それだけに男にとり始末悪く不思議な存在なのである。ふと口ずさみたくなるのが都々逸数句。

干物女と言われていても

何故か恋しきへの子かな

還暦過ぎれば男女もないと

プールで曝す河馬体形

冬の驟雨が二人を分かち

昼間逢おうと野暮言わす

逢えばあんなに見えてた笑顔

吹いて乱るる恋の風

酔って聞き取る電話の声に

惚れて空しい冬の月

物書きを志すのに、女が描けないじゃあ情けない。でも男の想像力には限界がある。医者出身の作家が、女の心理を官能小説の中で見事に描き分けたり、主人公の女性が着物に着替えたり、化粧をしたり、温泉場に入浴したり…である。まるでそのうした光景を作家が今目撃したかのようだ。そんな描写に出会うと、己の体験不足の非力を思い知らされる。少年時代に美しい姉妹に出会って惹かれて着物姿の姉の方に惚れたことがある。密かに羽織った銘仙や紬をどうしたら脱がせることができるか。どう口説いたらこの帯を解いてくれるかと。白襦袢に緋縮緬の腰巻姿でその姉が鏡の前に立つ姿を想像するだけで胸がときめいた。

私はつくづく思うのだが、櫻井監督の挨拶ではないけれど、干物女や濡落葉にならないために、中高年の男女を問わず何時までも好奇心を失わず、美しく自律して老いるコツは、スイートハート(恋人)やソウルハート(意中人)の眼を常に意識して生活することが肝要だと思ふ。

「志賀島の話が作品に出ているので…」  
ある晩私の携帯電話が突然鳴った。

前著『奇妙な羽衣伝説』の難解な金色蚕姫の下りで、養蚕技術を伝える海人の短い文章。そこに志賀島の記述を発見したといって、率直に驚いているのである。女性は偶々旅行で福岡の志賀島や国東半島の魔産仏を観た経験をしたのであろう。

電話の声は、私の緻密な調査に感嘆していた。  
「尊敬しちゃっわー！」

知り合って間もないその女性の嬉々とした声を聞きその夜は気分よく熟睡した。初対面の時大島紬姿だった事もあり、少年時代の片思いの恋心を思い出した。短い文章にみずみずしい感動を抱き活き活きと表現し伝えてくる女性は、きつと干物女とは無縁な存在なのではあるまいかと。了